

2023年4月吉日  
菊水化学工業株式会社

各 位

## 「ESG 経営支援ローン」の契約締結のお知らせ

当社は、このたび株式会社三菱 UFJ 銀行が取り扱う、ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援ローン」の契約を締結しました。この締結では、MUFG ESG 評価において、「十分な ESG 経営」であるとの評価を受けました。

この MUFG ESG 評価 は、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループの一員である三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社(以下、「MURC」)をサービス提供者、株式会社日本格付研究所(以下、「JCR」)をサポート企業として、MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、企業の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的に評価したものです。

以下、当社が高く評価を受けた ESG に関する取り組みです。

### 環境側面(E)

- ✓ 中期経営計画にて環境に関連する目標が策定され、取り組みについて経営層が関与する形でレビューされる体制が整備されている。
- ✓ 連結対象であるグループ全社のスコープ 1 及びスコープ 2 排出量を算定・把握。また自社に関連するすべてのスコープ 3 カテゴリーについて算定されている。
- ✓ 環境に配慮した製品の販売実績を従業員の評価に反映できる仕組みを構築している。

### 社会側面(S)

- ✓ 女性従業員比率の公表や、女性社員を中心にした商品開発プロジェクトの実施などを通じ、従業員の多様性を促進している。
- ✓ 「アスベスト研究会」を立ち上げ、アスベスト除去に関する取り組みを実施し、それをウェブサイトに公表している。

### ガバナンス側面(G)

- ✓ 「リスク管理規定」に従って常務会にリスク情報を収集し、重要リスクを特定・評価するとともに、その重要性に応じてリスク対応、万一リスクが生じた場合に備え、「危機管理規定」を制定するという形で緊急事態対応体制を強化している。

- ✓ 行動憲章(行動綱領)を制定し、部署内への提示及び社員用手帳に記載する形で全従業員に周知する仕組みを整備している。
- ✓ 過半数を社外取締役で占める指名報酬委員会を設置しており、役員等の報酬決定の透明性及び客観性を確保している。

当社は、この結果に満足することなく、社は「みんなのために よりよい商品 ゆたかな愛情」のもと、人や社会、更には地球環境にとって何が大切かを追求し、環境共生時代のニーズにマッチしたものづくりで、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

以上



# MUFG ESG評価 評定書

菊水化学工業株式会社 様

貴社は、弊社における「MUFG ESG評価 supported by JCR」において、以下のESG評価を取得致しました。

ESG評価	B-
評定認証番号	MUFG_ESG_065
有効期限	2026年3月23日 *初回評定日:2023年3月24日

貴社のESGの取組は、弊社ESG評価における「十分なESG経営」のB-ランクとなります。

なお、本ESG評価の評定項目については、弊社のESG経営コンサルティングに関するノウハウをもとに、株式会社三菱UFJ銀行及び株式会社日本格付研究所とともに協議の上、策定しております。

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社  
代表取締役 池田 雅一